

母校での研修を選ぶ

本学プログラムの特徴

1. 臨床スキル獲得に向け、実地に即した研修ができます
2. 本院独自の給与形態（月額最高50万円）
3. 将来の研究活動を見据え大学院に入学することができます
4. 協力病院等との強い連携体制が整っています

プログラムの概要

<3つの研修プログラム>

- ①. 医師臨床研修プログラム
(以下「総合プログラム」)
- ②. 小児科専門プログラム
- ③. 産婦人科・周産期専門プログラム

※1年目は必修科目について、各プログラムとも共通のローテーションで研修を行います。

総合プログラム2年目の概要

<専門医の取得を念頭においたプログラム展開>

- (1) 専門医養成コース
- (2) 総合内科医養成コース
- (3) ローテーションコース
- (4) 臨床病理医専門コース
- (5) 基礎医学研究者コース
- (6) たすき掛けコース

大学院入学も可能
(ただし(2)(3)(6)のコース選択者を除く)

処遇

身分	非常勤職員（研修医として採用）
給与当	給与単価 9,075円/日 臨床研修手当 125,000円/月 宿日直手当 15,000円/回(月平均2~4回)
勤務時間	診療特別手当（年2回支給：50,000円/月） 奨学金貸与（150,000円/月） 8：30～17：15 時間外勤務あり
その他	有給休暇1年目 10日間 採用1年以上（2年目継続）11日間 研修医宿舎(有料)あり 研修医室あり 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労働者災害補償保険法の適用あり 大学として医師賠償責任保険へ加入（個々の加入は任意） 学会、研究会等への参加可能（費用は自己負担）

奨学金利用なし：月額35万円
奨学金利用あり：月額50万円
(平成26年度実績)

マッチングスケジュール2015

手続き等	日時 (14時締切)	参加者(6年生・既卒者)
参加登録開始	6月18日(木)	参加登録用のID、パスワードでオンライン手続き
参加登録締切	8月6日(木)	14時までに参加登録を完了すること
希望順位登録受付開始	9月10日(木)	選考を受けた病院の中から、研修をしても良いと思う研修プログラムのみを登録
希望順位登録中間公表前締切	9月24日(木)	中間公表前までに希望順位登録を行っておくこと 最終締切までは、希望順位の変更が可能
中間公表	9月25日(金)	前日時点で、当該プログラムを第1希望にしている、6年生・既卒者の数をオンライン公表
希望順位登録最終締切	10月8日(木)	締切時刻を過ぎてからの登録内容は無効 必ず、14時迄までに登録操作を完了すること
組み合わせ結果発表	10月22日(木)	オンラインでマッチ結果を確認

応募要領

応募資格	平成27年度(第110回)医師国家試験受験予定者 ※医師免許既得者はセンターまで問合せのこと。
応募書類	(1) 応募申請書(本学所定の用紙) 1通 ※ホームページからダウンロード可 (2) 履歴書[顔写真貼付](本学所定の用紙) 1通 ※ホームページからダウンロード可 (3) 講師以上の教員による推薦状(任意様式) 1通 (4) 卒業(見込)証明書 1通 (5) 成績証明書 1通 (6) 現在治療中の疾患がある場合は、研修に差支えない旨の医師の診断書(任意様式) 1通
選考方法	書類選考(在学中の成績で判定)の上、マッチング・プログラム方式により実施 試験および面接は実施しない
応募期間	決定後ホームページにて公表

研修医宿泊施設

住所	旭川市緑が丘2条3丁目3番 医大宿舎D棟 5階建、病院まで徒歩5分程度
戸数	8戸(3DK、バス・トイレ付き) 家具つき(下記)
使用料	月額 26,300円(光熱費・管理費別 家具使用料込み)
その他	共益金徴収、退去時清掃等経費25,000円(入居時徴収) 有料駐車場あり、研修終了とともに退居

家具	家電製品
食卓 1台	カラーテレビ 1台
食卓用椅子 2脚	冷蔵庫 1台
食器棚 1台	洗濯機 1台
デスク等 1式	電子レンジ 1台
クローゼット 1台	オーブントースター 1台
ベット 1台	

調理器具	暖房器具
ガスコンロ 1台	灯油ストーブ 1台
給湯器 1台	ホームタンク 1台

随時下見受付



研修医の出産・育児について

臨床研修における休止の上限は、2年間の研修期間を通じて90日(年次休暇を含む)です。

妊娠、出産、育児、傷病等の理由で90日を越えて研修を休んだ場合は、復帰後引き続き同じ研修プログラムで、修了まで期間を延長して研修を行います。

*研修期間中に妊娠し出産する時は産前6週・産後8週の休暇(無給)になります(正常分娩の場合、休止日数は概ね70日)。

養育する子が1才に達するまでの間、育児休業をすることができます(本学非常勤職員就業規則)。この間は研修休止となります。

卒後臨床研修センターでは、上記の理由による研修の休止、研修期間の延長の相談に応じています。



2015 New face

ご質問ご相談は
卒後臨床研修センターへ
病院共通ダイヤル
(シミュレーションセンター内)
0180-08-2198
sotsugo@asafkawa-med.ac.jp